

連盟会報

発行日：2021(令和3年)07月23日

発行：一般財団法人 日本抜刀道連盟

◆企画・構成・編集◆ 連盟本部《広報部》

…事務局… 〒130-0026

東京都墨田区両国 2-21-5 両国ダイコンプラザ802号

☎：03-3631-5851 FAX:03-3631-5852

修錬と絆

絆と連帯

武道の源流を為す、抜刀道の真剣刀法を

日本の武道文化遺産の《正統抜刀道》として後世に残すべく孤軍奮闘する、組織運営連盟本部役員の横顔

【2021/07/23 東京五輪 開幕記念】



参議院自民党
議員副会長
連盟 名誉会長
参議院 議員
岡田 広 先生



財団代表理事
連盟 会長
菅野 茂



財団 理事
連盟 副会長
兼 広報部長
中島 正夫



財団 理事
連盟 副会長
兼 事務局長
岡本 光正



財団 理事
連盟 事務局長
榎 泰

私達、連盟本部役員ならびに会員は、下記《綱領》を胸中に秘め、刀匠が『鉄と炎と水』と闘いながら、心魂を込めた「三位一体」となって鍛錬作刀した世界に類例のない、真剣の日本刀を使用し「剣の理合」に沿って、武道の源流を為す抜刀道の《心・技》を鍛える…。

よって、私達は『稽古修錬・競技・演武』等々に於いては①《絶対安全の確保》を重点に②《斬ることのみに走らず》③《慢心と我執》を戒めて…！
自己の啓発を図り、修錬に励んでいる…。



財団 評議員
連盟 相談役
中世古 勝司



財団 理事
会計 関原 勝



監事 奈良 武



教務部付医師
杉田 秀幸



連盟 参与
中北 祐嗣



広報部 次長
小林 克己



教務部 次長
柴田 輝久



事務局 次長
藤田 僚

……◆ 教務部員 ◆……



財団 評議員
橋 蓮一



藤本 佳嗣



陳 永隆



猪俣 武士



長野 橋

……◆ 事務局員 ◆……



財団 評議員
堀内 城夫



藤原 弘通



小林 昭夫



佐藤 亜里香



会計 補佐
甲野ルリ子



一般財団法人
日本抜刀道連盟

本連盟は、人としての道と日本刀の尊厳を軸として、日本古来の刀法実技の研修を通じ心身を鍛錬し、さらに会員相互の融和協調と信頼関係の樹立に努め、もってその人格の形成に資すると共に、
網の内外において真の抜刀道の普及を図り、世界平和と親善に寄与することを目的とする。

“修錬と絆 … 絆と連帯”

世界を震撼させるコロナ騒動の真っ只中…、施設利用条件を遵守し
鍛え上げた選手各位の奮闘により、大会は成功裡に終了した！…



第6回 抜刀道東京大会 令和3年(2021年)7月10日 於:東京武道館
参加選手“孤軍奮闘”無事成功裡に終了！

◆集合記念写真撮影◆
連盟広報次長：小林 克巳(尚武館)J

…◆ 開会式 ◆…

1. 開会宣言：岡本 光正
2. 国旗に拝礼：国家 斉唱
3. 大会会長挨拶：菅野 茂雅
4. 審判長注意：境 泰雅
5. 選手宣誓：増田 幸弘
6. …露払い…：境 泰雅

…◆ 閉会式 ◆…

1. 成績発表：猪膝 武士
2. 表彰：菅野 茂雅
3. 審判長講評：境 泰雅
4. 閉会の言葉：中島 正夫

大会次第



大会会長 挨拶 菅野 茂

世界的に流行した…、アニメ映画や YouTubeでの多くの抜刀道動画の影響もあり今後の抜刀道には世界的な拡大の兆しが見えます。

その中で当連盟は《正統抜刀道》を厳守し常に修行の目標を掲げて、モチベーションを上げ、達成を目指すチャレンジをお願いしたい。

一緒に頑張り真剣に抜刀道を楽しく学べるように互いに努力して行こう！



競技中の事故を未然に防止する
…厳格な刀剣検査…



開会式 競技前の“露払い”
審判長：境 泰雅

◆ 広報 便り ◆

【誰もが気づかぬ発想！】ただ単に活字を“見るのではなく”… 50cmほど離して会報の1枚を眺めてほしい…。写真を挟んで活字を縦横に巧みに組み合わせ、絵画を眺める様な『絵心の発想』で一枚の作品として“構成・編集”がなされています。抜刀道を通じたご自分の人生記録をセロケースに入れて机の片隅に飾るもよし。名刺がわりに“COPY”して記念に配布するもよし。この様な“男のロマン”を勝手に抱き“連盟発展”の為、日々真夜中まで会報作りは続きます…。



“競技(試合)前”の審判打ち合わせ

◆開会式◆

◆コロナ対策◆
マスク着用
1メートル間隔
で集合した
(大会開会式)



↑ 日頃の“修練成果を競う”
…競技(試合)…

個人戦・《形・実技》の部

段別試合 種目	優勝	準優勝	三位		
個人戦 (形)	初段以下	稲垣 達哉 (英明会支部)	柏俣 和雄 (埼玉支部)	三上 鉄男 (埼玉武蔵会)	角井 翔太 (土成会支部)
	二・三段	匠司 一憲 (土成会支部)	杉田 秀幸 (埼玉武蔵会)	石川 純一 (土成会支部)	長谷川 勇一郎 (武相会支部)
	四・五段	猪藤 武士 (武相会支部)	長野 宏治 (土成会支部)	増田 幸弘 (英明会支部)	山下 秀造 (土成会支部)
	六・七段	柴田 輝久 (英明会支部)	堀内 城夫 (土成会支部)	山口 博 (英信館支部)	関原 勝 (埼玉支部)



“審判判定” ↑

個人戦 実技	初段以下	中村 智 (土成会支部)	稲垣 達哉 (英明会支部)	柏俣 和雄 (埼玉支部)	三上 鉄男 (埼玉武蔵会)
	二・三段	鶴澤 佳史 (東京英信会)	杉田 秀幸 (埼玉武蔵会)	匠司 一憲 (土成会支部)	赤星 進一 (聖心塾)
	四・五段	長野 宏治 (土成会支部)	猪藤 武士 (武相会支部)	増田 幸弘 (英明会支部)	藤田 僚 (東京英信会)
	六・七段	小林 克己 (尚武館支部)	山口 博 (英信館支部)	柴田 輝久 (英明会支部)	堀内 城夫 (土成会支部)

団体戦の部

団体戦		優勝	準優勝	三位	
	先鋒	増田 幸弘	藤田 僚	岩澤 和也	荘司 一憲
	中堅	稲垣 達哉	鶴澤 佳史	藤原 弘通	長野 宏治
	大将	佐藤亜里香	大塚 晋二	—	山下 秀造
支部名	英明会支部(A)	(東京英信会)	(八千代支部)	土成会支部(A)	

【特別賞】

優秀賞
大会会長賞
新藤 智之(尚武館支部)
長野 宏治(土成会支部)

個人戦(形) 6・7段の部
優勝 柴田 輝久(英明会支部)

… 菊づくり 菊みるときは 陰の人 …

選手各位の奮闘を祈り…東京大会と言う“菊の大輪”を咲かせる為に
大会成功の陰で“黒子役”に徹する《本部役員・大会役員》の横顔

- 大会 会長：菅野 茂
- 大会 顧問：中世古 勝司・中島 正夫
- 実行委員長：岡本 光正
副委員長：橋 蘭 一・関原 勝
- 副審判長：柴田 輝久
- 進行委員長：堀内 城夫
- 準備総責任者：小林 克己

【公認審判団】

- 第一会場 審判主任 境 泰雅 (八段)
五段以下 審判員：関原 勝 (七段)
山口 博 (六段)・新藤 智之 (六段)
- 第二会場 審判主任 橋 蘭 一 (八段)
五段以下 審判員：堀内 城夫 (七段)
柴田 輝久 (六段)・小林 克己 (六段)
- 六段/七段 審判員 岡本 光正 (八段)
境 泰雅 (八段)・橋 蘭 一 (八段)



- 記録：藤原 弘通 (八千代支部)・猪俣 武士 (武相会支部)
- 受付：佐藤 亜里香 (東京道場)・小林 昭夫 (藤沢支部)
- 会計：関原 勝 (埼玉支部)・甲野ルリ子 (土成会支部)
- 報道：藤田 僚 (東京英信会)・市角 壮玄 (東京道場)
- 救護：杉田 秀幸 (武蔵会支部)
- 安全管理：増田 幸弘 (東京道場)・山下 秀造 (土成会支部)
岩崎 進 (埼玉支部)・成田 英右 (東京英信会)
- 刀剣検査：堀内 城夫 (土成会支部)・柴田 輝久 (英明会支部)

…◆編集後記◆… “大局を見つめ 大計を誤らず” …

■ 時の流れは実に早い…。本連盟は、幾多のいばらの道乗り越え、ここに連盟創立から30年を迎える…。ふと振り返ると、私達は今は亡き、先人の尊い“意志と抜刀道発展の情熱”を継ぎ、私達は心新たな気持ちで更なる、躍進を求め歩み続ける事を連盟全国の会員と共にここに誓いたい…。

◆ 月まで行けるこれほど進歩した近代社会で、未だに世界を震撼させている、この恐ろしきコロナ騒動の中…、東京武道館使用条件を遵守し、大会規模は小さいながらも、第6回の抜刀道東京大会を開催したが、連盟会員の日頃の〈修練の成果〉を発揮する各支部選手の《雄姿》に感動した…。

◆ 本連盟の刀法は、刀匠が「鉄と炎と水」により心魂を込めて鍛錬し、鍛え抜いた世界に類例のない『真剣の日本刀』を使用し、仮標を対峙する相手と見なし、剣の理合に基づき《気・剣・体》の一致で、その仮標を試斬し《残心》で終わる、武道の源流を為す真剣刀法の日本武道であります…。

◆ 今、YOU TUBE/FACE BOOK 等々を拝見すると、残念ながら抜刀道とは、巻ワラを斬る武道であるとか…と、云う人もいますが、畳みを斬るのは畳み職さんの仕事であり、このような感覚で斬ることのみにだけに、快感を感じる《早業の曲斬り》に刺激を求める光景を拝見しますが…

◆ この様に、私達が修練する抜刀道は『剣道・居合道』の原点であり、我が国が世界に誇る精神文化の粋とも言うべき、武道の源流を為す…。

副会長兼
中島 正夫
広報部長



… 修練と絆 …
… 絆と連帯 …

よって私達が修練する抜刀道を、ここに《正統抜刀道と命名》して、本連盟が誇る日本の武道文化遺産として、今日の連盟〈発展の一翼〉を支えた、前大江連盟会長と、担当本部役員の《功績と意志》を継いで…、私達は次期を継いだ“菅野 茂 新会長”を支え、武道人として『大局を見つめ大計を誤らず』体制を構築し私達の手で、日本武道界の為に《真の抜刀道》を、新会長と共に後世に伝承し、発展させて行こうではないか…。